

平成31年2月22日
鹿児島大学

2021年度入試（2020年度実施）入学者選抜方法に係る予告について

1. 入試区分の変更

2021年度入試（2020年度実施）より、入学者選抜の入試区分を次のとおり変更します。

【2020年度入試(2019年度実施)】

入試区分
一般入試
アドミッション・オフィス入試 (AO入試)
推薦入試 I
推薦入試 II
自己推薦型入試 ※2020年度入試（2019年度実施） より実施
国際バカロレア入試
私費外国人学部留学生入試



【2021年度入試(2020年度実施)】

入試区分
一般選抜
総合型選抜
学校推薦型選抜 I
学校推薦型選抜 II
自己推薦型選抜
国際バカロレア選抜
私費外国人学部留学生選抜

2. 大学入学共通テストの利用

2021年度入試（2020年度実施）より、大学入試センター試験は大学入学共通テスト（以下「共通テスト」という）に変更されます。当変更に従い、本学では一般選抜（前期日程・後期日程）及び学校推薦型選抜Ⅱ、自己推薦型選抜において、共通テストを国語、数学の記述式問題を含め利用します。

国語の記述式問題の段階別成績表示については、その結果を点数化しマークシート式の得点に加点して活用します。数学の記述式問題の段階別成績表示については、正誤のみの判定であること、及び大問の中でマークシート式問題と一体で出題され記述式問題にも配点がなされることから、従来マークシート式と同等の取扱いとします。

3. 外部英語認定試験結果の活用

一般選抜（前期日程・後期日程）及び学校推薦型選抜Ⅱ、自己推薦型選抜で、大学入学共通テスト「外国語」を課す学部・学科等について、外部英語試験で一定スコア基準(表1参照)を満たし、かつ、大学入学共通テスト「外国語」を英語で受検した者で、英語筆記の得点が満点値に対して80%以上の得点(率)を取った者は大学入学共通テスト「外国語」の

英語筆記の得点を満点と見なし、80%未満の得点（率）の場合は得点の25%の点数（得点×0.25（小数点第三位以下切り捨て））を加点する制度を設けます。また、英語リスニングについても同様に、満点値に対して80%以上の得点（率）を取った者は大学入学共通テスト「外国語」の英語リスニングの得点を満点と見なし、80%未満の得点（率）の場合は得点の25%の点数（得点×0.25（小数点第三位以下切り捨て））を加点します。

なお、前記共通テスト「外国語」を英語で受検する際に、外部英語認定試験の受検を必須とはしません。

<表1>

外部英語試験名	みなし満点とするスコア基準
Cambridge English(ケンブリッジ英検)	160点以上
実用英語技能検定	2304点（準1級合格）以上
GTEC CBT、GTEC Advanced	1250点以上
IELTS	5.5以上
TEAP、TEAP CBT	334点以上（TEAP）、600点以上（TEAP CBT）
TOEFL iBT	72点以上
TOEIC L&R/TOEIC S&W	1560点以上

上記について、例えば、英語筆記の満点値が200点、英語リスニングの満点値が50点とした場合の具体的な計算の例を次に示します。

（上記配点は2018年度時点のものであり、今後変更する可能性があります。）

例1）英語筆記、英語リスニングともみなし満点の基準点に達している

英語筆記：165点、英語リスニング：45点の場合

→英語筆記：200点（みなし満点）、英語リスニング：50点（みなし満点）、

合計：250点となります。

例2）英語筆記はみなし満点の基準点に達しているが、英語リスニングはみなし満点の基準点に達していない

英語筆記：165点、リスニング：35点の場合

→英語筆記：200点（みなし満点）、リスニング：43.75点（35点+（35点×0.25））、

合計：243.75点となります。

例3) 英語筆記はみなし満点の基準点に達していないが、英語リスニングはみなし満点の基準点に達している

英語筆記：145点、英語リスニング：45点の場合

→英語筆記：181.25点(145点+(145点×0.25))、リスニング：50点(みなし満点)、合計：231.25点となります。

例4) 英語筆記、英語リスニングともみなし満点の基準に達していない

英語筆記：145点、リスニング：35点の場合

→英語筆記：181.25点(145点+(145点×0.25))、英語リスニング：43.75点(35点+(35点×0.25))、合計：225点となります。

4. 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価

「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価について、一般選抜(前期日程・後期日程)の個別学力検査で面接を課す学科、コース等において実施します。調査書や志願者本人が記載する資料を参考に、面接の中で総合的に評価します。

また、面接を課さない学科、コース等においては、本学のアドミッション・ポリシーに掲げる人材像を踏まえ、新学習指導要領に移行した後の2025年度入学者選抜に向けて、検討していきます。